

2026年3月期 第1四半期 決算説明資料

2025年8月8日

株式会社ゼネテック

証券コード：4492

目次

- ① 2026年3月期 第1四半期 決算概要
- ② 2026年3月期 第1四半期 セグメント別の状況
- ③ 財政状態・業績予想・株主還元
- ④ トピックス
- ⑤ 当社事業のご紹介
- ⑥ 会社概要

2026年3月期 第1四半期 決算概要

2026年3月期 第1四半期 決算サマリー

決算 ポイント

売上高 : 新規連結効果で過去最高の四半期売上高を更新
しかし、既存事業は前年同期比減収

営業利益 : 既存事業の減収で、前年同期比減益

売上高	24.8億円	前年同期比+4.7億円	+23.4%
-----	--------	-------------	--------

営業利益	0.2億円	前年同期比△1.3億円	△84.4%
------	-------	-------------	--------

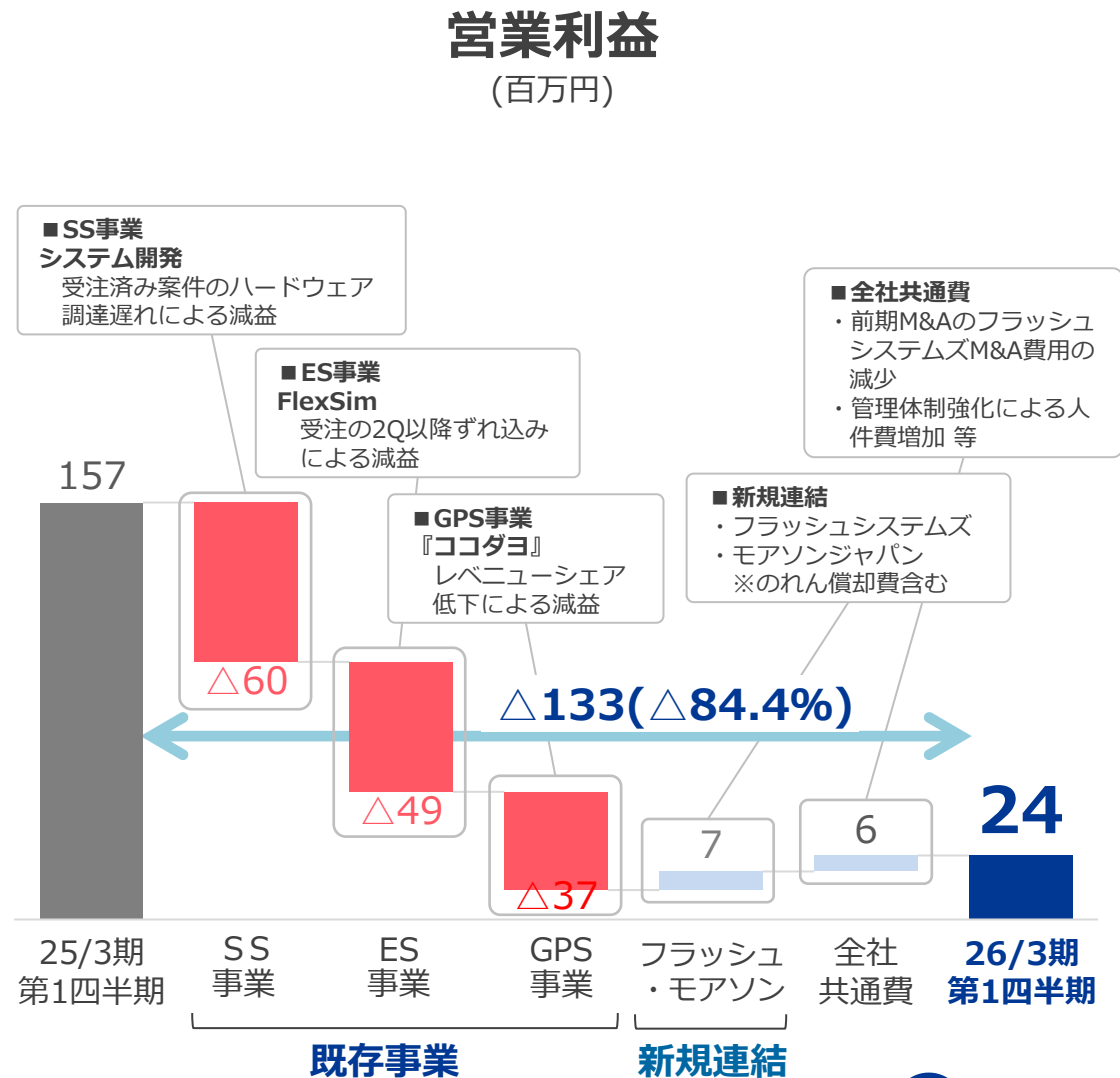
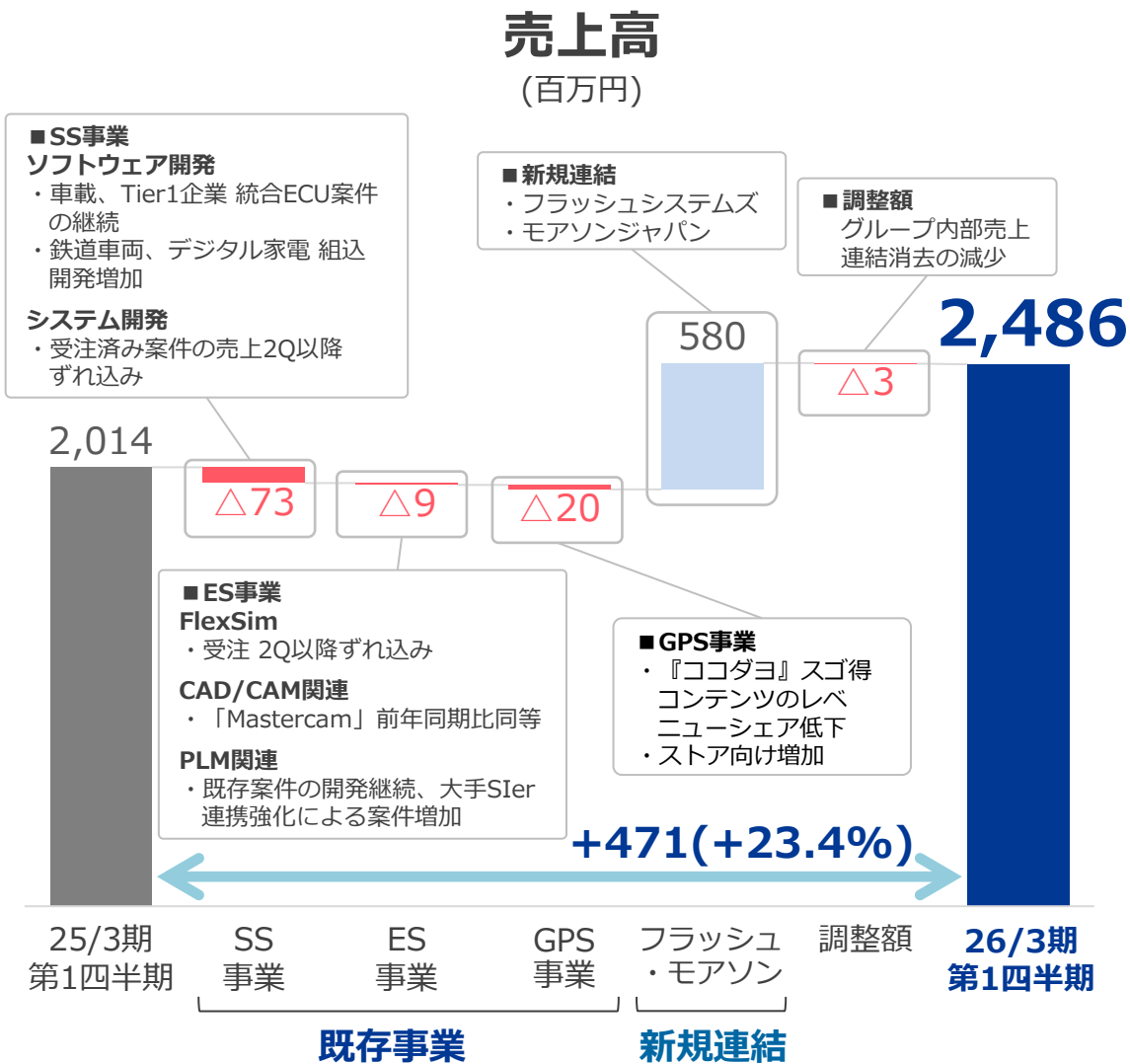
営業利益率	1.0%	前年同期比△6.8p	
-------	------	------------	--

2026年3月期 第1四半期 決算概要

(百万円)	2025年3月期 第1四半期実績	構成比	2026年3月期 第1四半期実績	構成比	前年同期比 増減	(%)
売上高	2,014	100.0%	2,486	100.0%	+471	+ 23.4%
売上総利益	825	41.0%	923	37.1%	+97	+ 11.9%
営業利益	157	7.8%	24	1.0%	△133	△84.4%
経常利益	149	7.4%	38	1.5%	△111	△74.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	52	2.6%	17	0.7%	△35	△67.2%

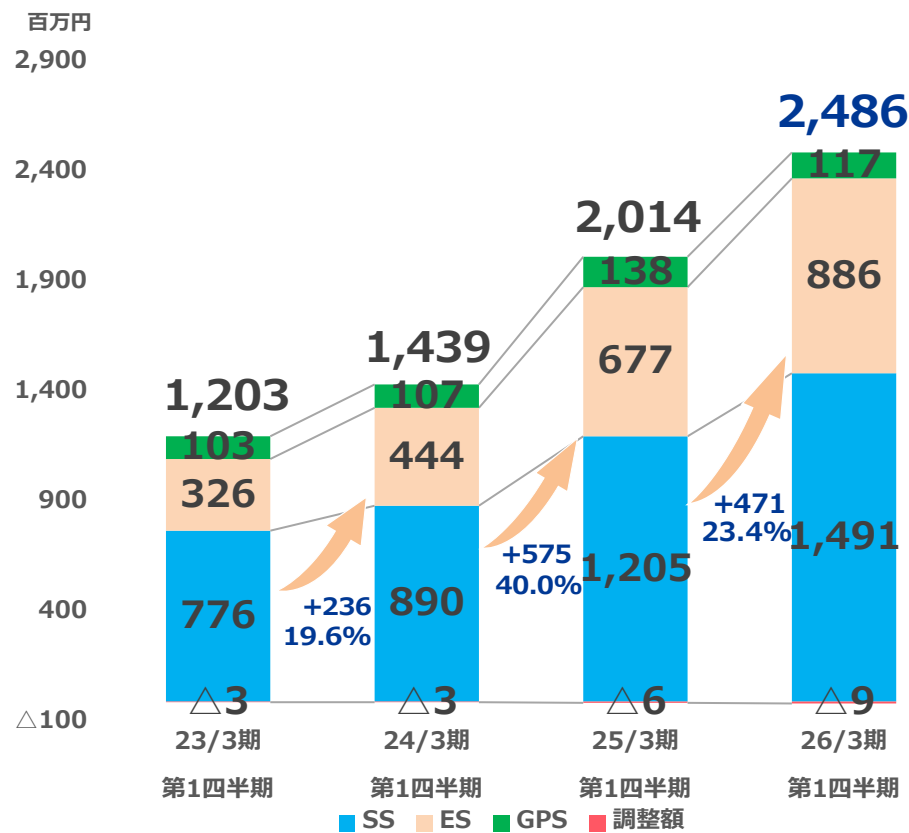
売上高・営業利益の増減要因（前年同期比較）

既存事業・新規連結 前年同期比較

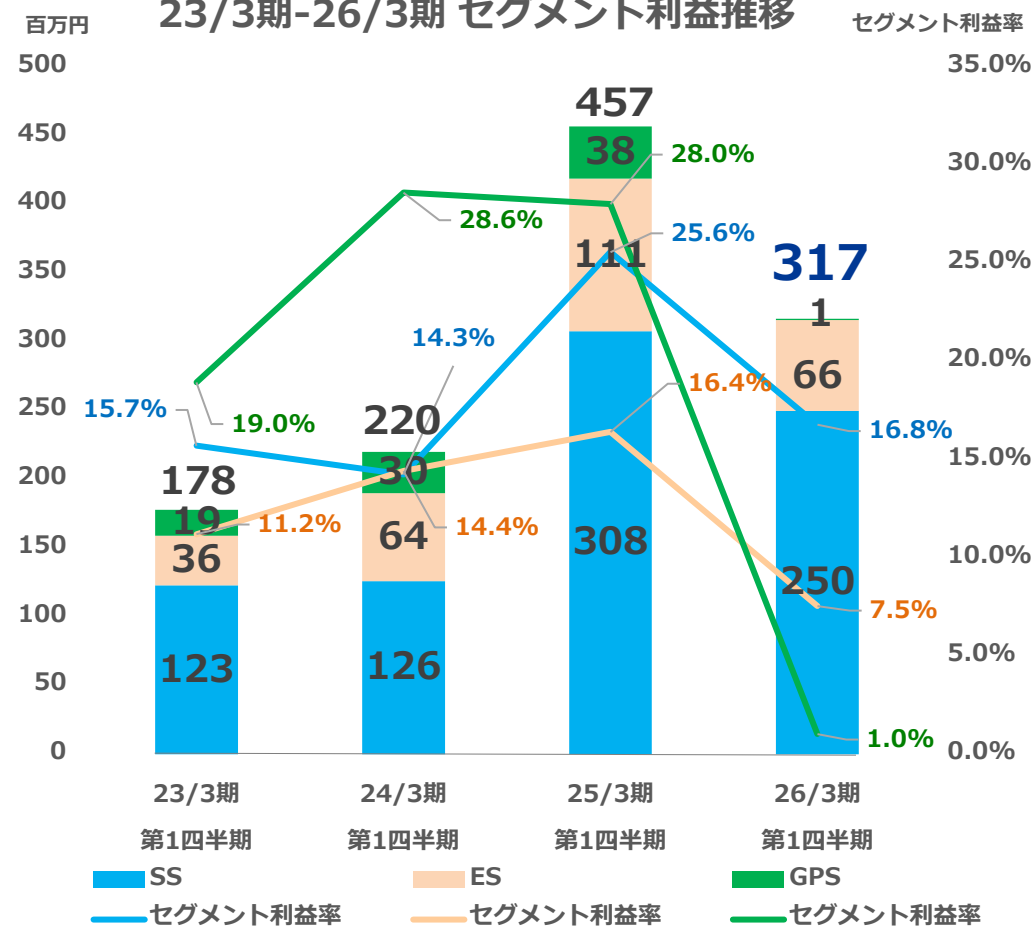


セグメント別 売上高・セグメント利益 第1四半期推移

23/3期-26/3期 連結・セグメント別 売上高推移

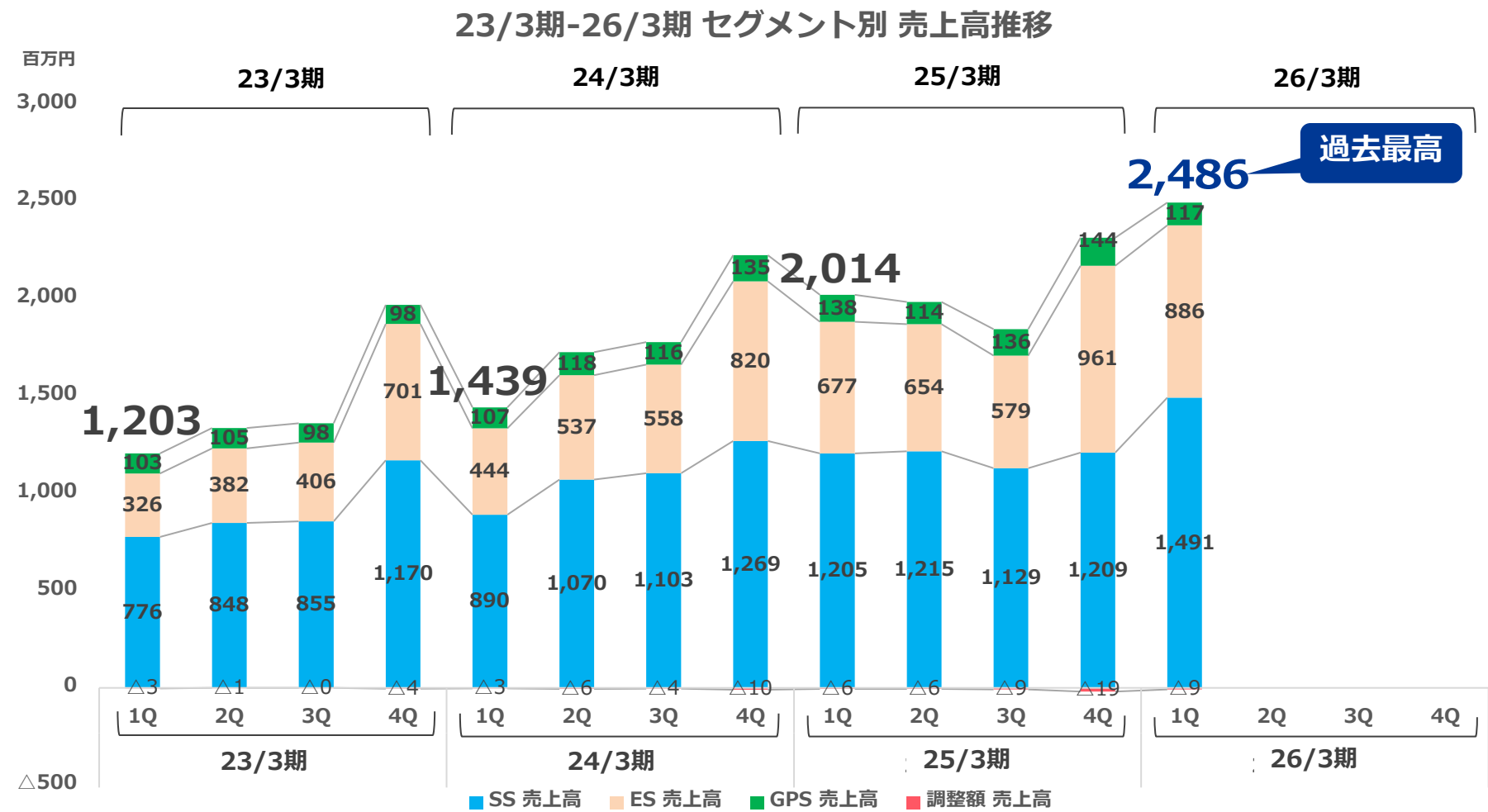


23/3期-26/3期 セグメント利益推移



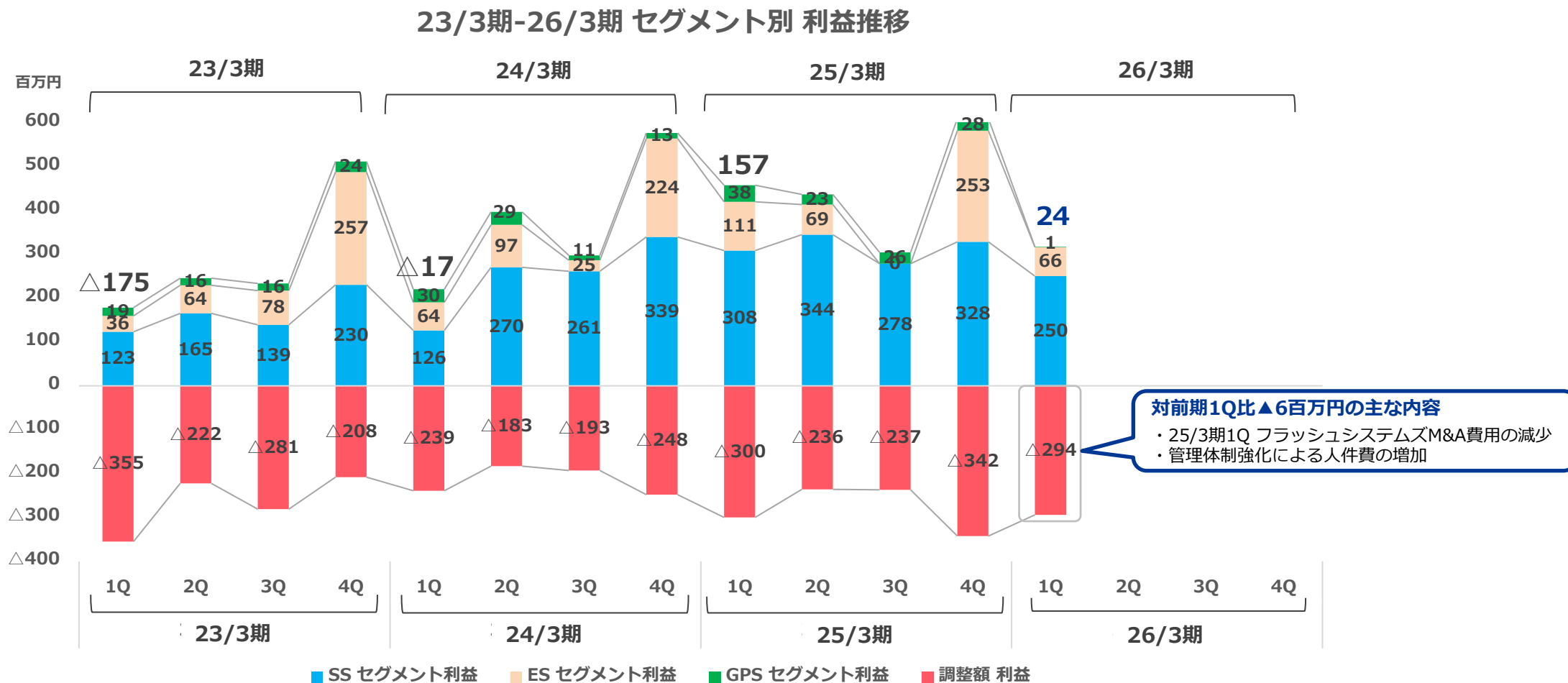
※セグメント変更(EVC関連開発をES事業からSS事業に変更)により、組換え後の数値で表記しています。

セグメント別 四半期売上高推移



※セグメント変更(EVC関連開発をES事業からSS事業に変更)により、組換え後の数値で表記しています。
※当社グループは、顧客の需要動向により期末に売上が集中する傾向があります。

セグメント別 四半期セグメント利益推移



※セグメント変更(EVC関連開発をES事業からSS事業に変更)により、組換え後の数値で表記しています。

※当社グループは、顧客の需要動向により期末に売上が集中する傾向があります。

セグメント別 四半期データ

(百万円)		2023年3月期					2024年3月期					2025年3月期					2026年3月期				
		1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
連結	売上高	1,203	1,334	1,360	1,966	5,864	1,439	1,720	1,774	2,214	7,147	2,014	1,978	1,857	2,295	8,124	2,486				
	営業損益	△175	24	△47	303	105	△17	214	105	328	629	157	200	67	267	693	24				
	利益率	△14.6%	1.9%	△3.5%	15.5%	1.8%	△1.2%	12.4%	5.9%	14.8%	8.8%	7.8%	10.1%	3.6%	11.7%	8.5%	1.0%				
SS	売上高	776	848	855	1,170	3,650	890	1,070	1,103	1,269	4,334	1,205	1,215	1,129	1,209	4,759	1,491				
	利益	123	165	139	230	659	126	270	261	339	998	308	344	278	328	1,259	250				
	利益率	15.9%	19.6%	16.3%	19.7%	18.1%	14.3%	25.2%	23.7%	26.7%	23.0%	25.6%	28.3%	24.6%	27.1%	26.5%	16.8%				
ES	売上高	326	382	406	701	1,816	444	537	558	820	2,360	677	654	579	961	2,871	886				
	利益	36	64	78	257	437	64	97	25	224	411	111	69	0	253	434	66				
	利益率	11.2%	16.9%	19.4%	36.7%	24.1%	14.4%	18.2%	4.6%	27.4%	17.4%	16.4%	10.7%	0.1%	26.3%	15.1%	7.5%				
GPS	売上高	103	105	98	98	405	107	118	116	135	478	138	114	136	144	534	117				
	利益	19	16	16	24	76	30	29	11	13	85	38	23	26	28	117	1				
	利益率	19.0%	15.8%	16.7%	24.6%	18.9%	28.6%	25.1%	10.0%	9.9%	17.9%	28.0%	20.1%	19.5%	19.9%	22.0%	1.0%				
調整額	売上高	△3	△1	△0	△4	△9	△3	△6	△4	△10	△24	△6	△6	△9	△19	△40	△9				
	利益	△355	△222	△281	△208	△1,068	△239	△183	△193	△248	△866	△300	△236	△237	△342	△1,117	△294				

※セグメント変更(EVC関連開発をES事業からSS事業に変更)により、組換え後の数値で表記しています。
※当社グループは、顧客の需要動向により期末に売上が集中する傾向があります。

2026年3月期 第1四半期 セグメント別の状況

SS (システムソリューション) 事業

売上高 前年同期比23.8%増 セグメント利益 前年同期比18.8%減

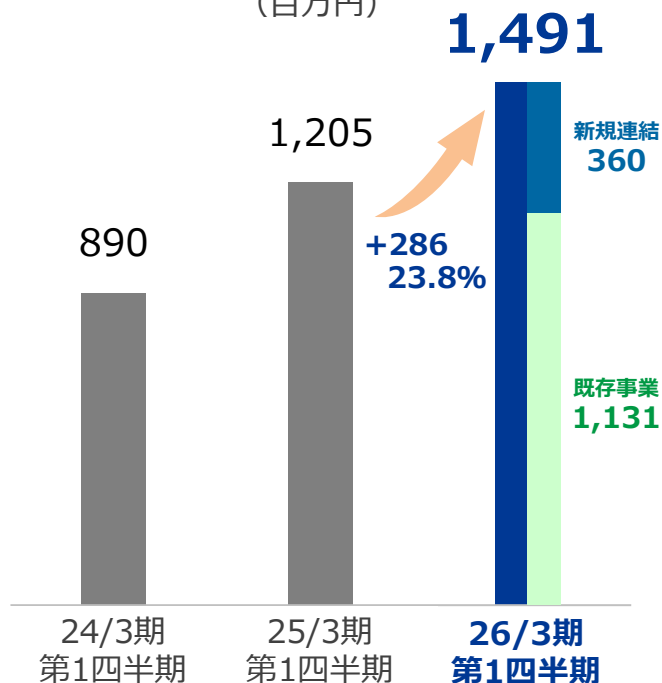
ソフトウェア開発

既存事業 : 自動車メーカー・Tier1企業の統合ECU等の高付加価値案件の継続、鉄道車両向け開発の増加、デジタル家電などの組込系開発増加などで増収

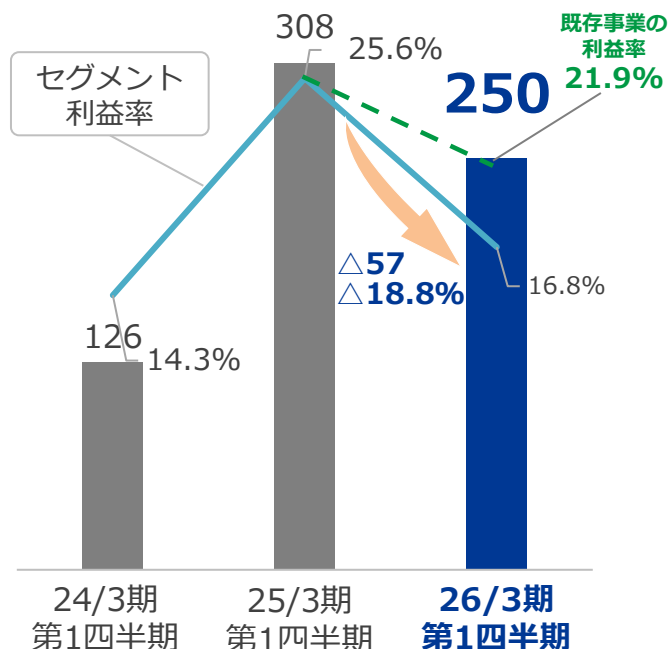
新規連結効果 : モアソンジャパンのデジタル楽器、産業用ロボット制御、放送局向けソフトウェア開発など

システム開発 : 受注済み案件に使用する一部のハードウェア調達に遅れ、売上高が2Q以降にずれ込み減収

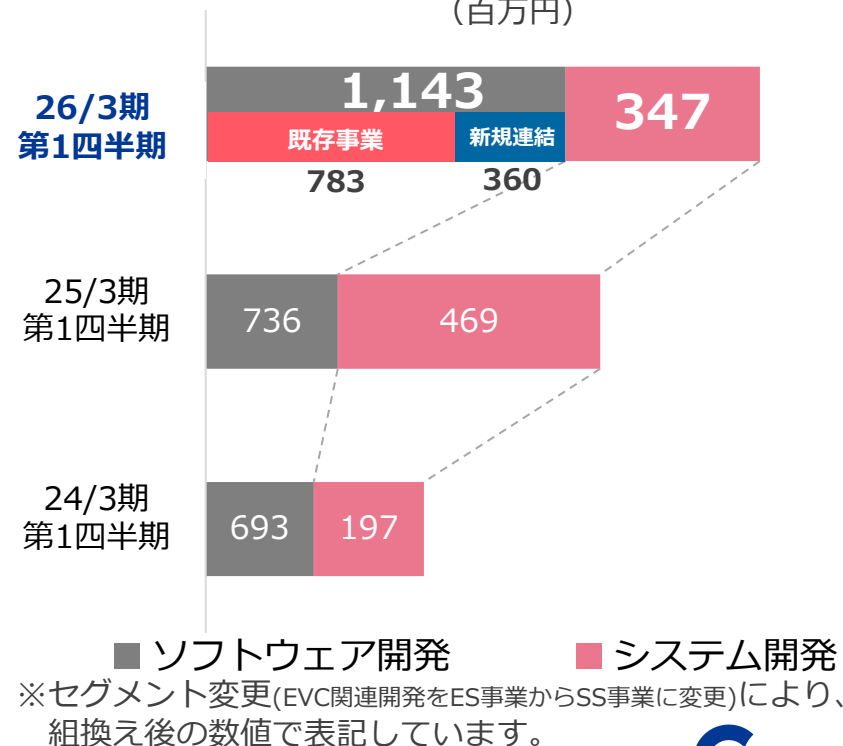
売上高
(百万円)



セグメント利益
(百万円)



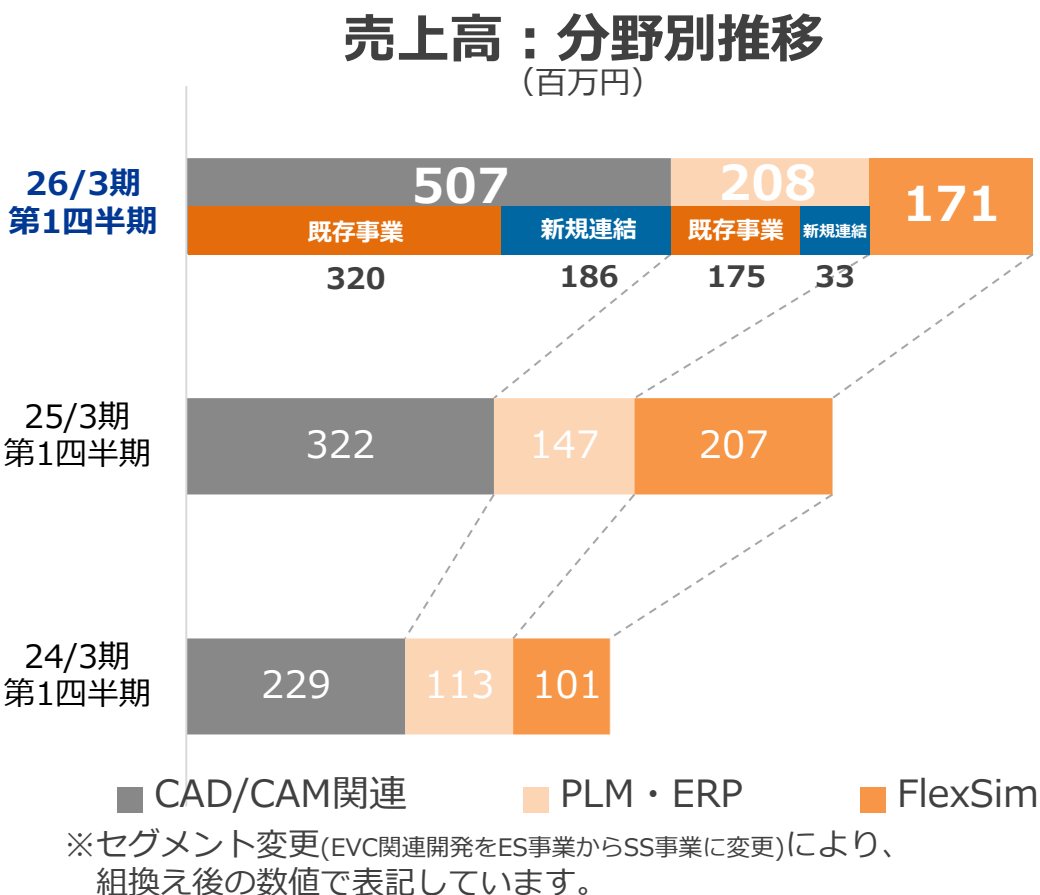
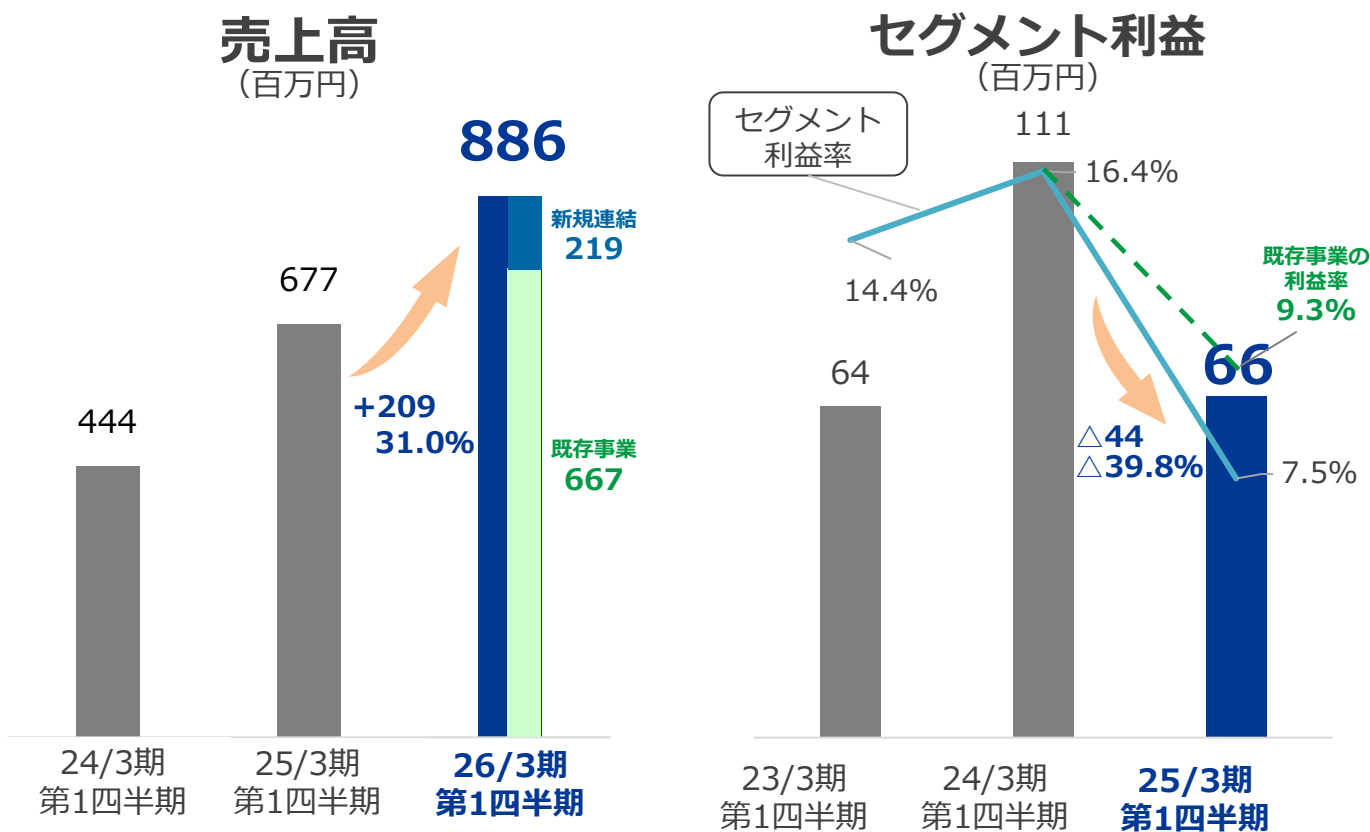
売上高 : 分野別推移
(百万円)



ES (エンジニアリングソリューション) 事業 -1-

売上高 前年同期比31.0%増 セグメント利益 前年同期比39.8%減

※事業の詳細状況は次ページをご参照下さい。



ES (エンジニアリングソリューション) 事業 -2-

売上高 前年同期比31.0%増 セグメント利益 前年同期比39.8%減

FlexSim



: 自動車、電機、電子部品、物流などの多くの顧客からの引き合いあり。新規案件と顧客評価は引き続き好調な状況であるが、2Q以降に受注がずれ込んだ顧客が多く減収

CAD/CAMソフトウェア関連

既存事業

Mastercam

: ライセンス販売、メンテナンスサポートに加え、技術的知見を活かしたカスタマイズ・アドオンソフトウェア、エンジニアリングサービスに注力。
前年同期のライセンス価格改定前の駆け込み需要と同等の売上高を確保

新規連結効果 : モアソンジャパンのCAD/CAM関連売上高

PLM・ERP



: 既存案件の開発継続、大手SIerとの連携強化による案件増加、子会社フラッシュシステムズの新規連結効果などで大幅増収

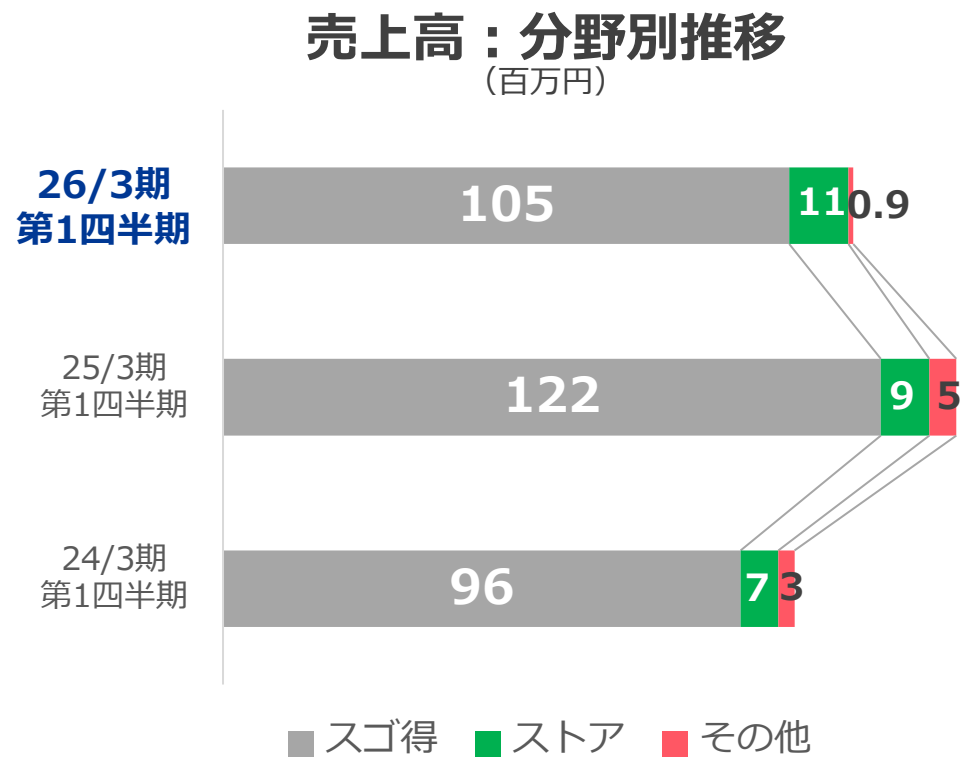
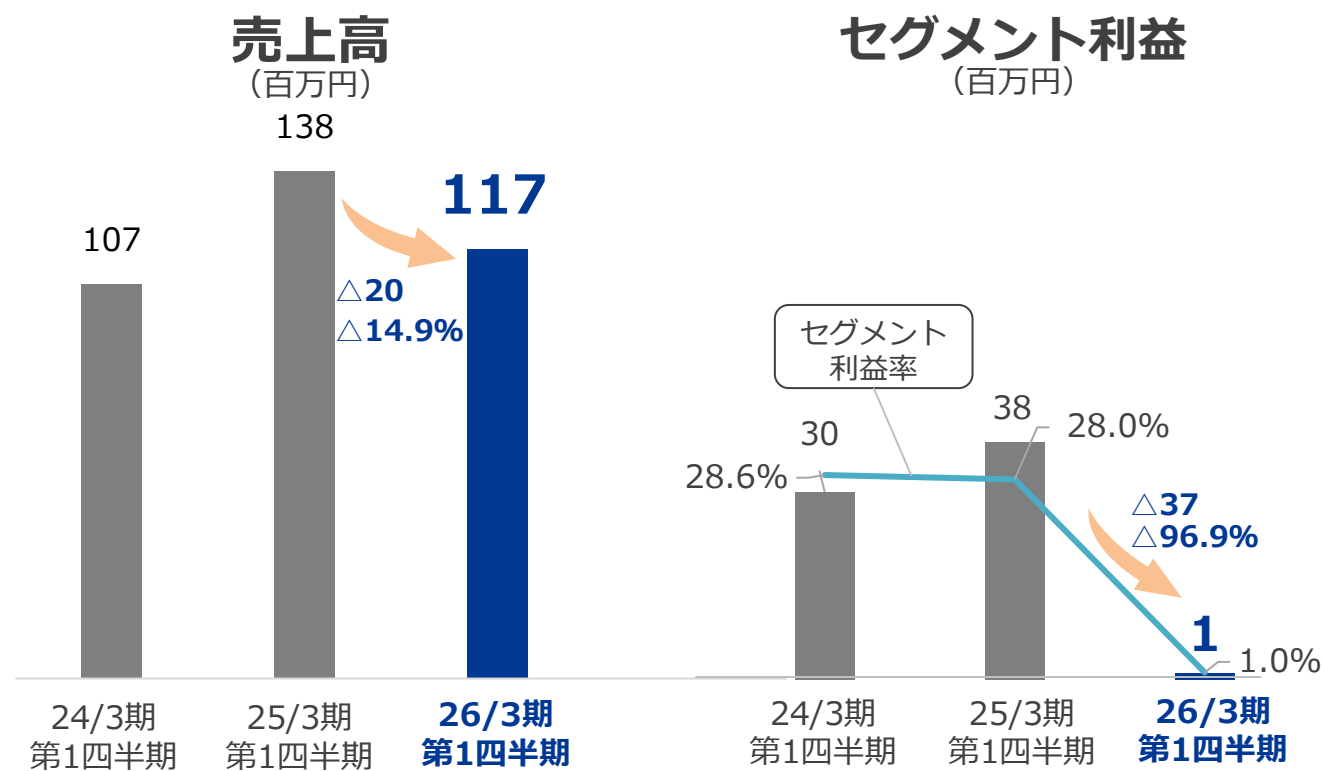
GPS事業

売上高 前年同期比14.9%減 セグメント利益 前年同期比96.9%減

防災サポートアプリ『ココダヨ』：サービス全体の累計ダウンロード数175万件突破

- ・NTTドコモ「スゴ得コンテンツ」向け売上は『ココダヨ』に適用されるレベニューシェア(※)低下で減収。(※サービス全体の収益をアプリ提供事業者間で分配する仕組み)
- ・ストア向けは順調に増加、前年同期比増収

災害時位置情報受信アプリ



財政状態・業績予想・株主還元

連結貸借対照表 前期末比較

(百万円)		2025年3月期 期末	2026年3月期 第1四半期末	増減	増減の 主な理由
資産の部	流動資産	4,620	4,329	△291	売掛金△384 契約資産+128
	固定資産	2,529	2,467	△61	のれん償却△41
合計		7,149	6,796	△352	
負債の部	流動負債	3,333	3,142	△191	買掛金△179 未払法人税等△158 短期借入金+100
	固定負債	1,411	1,348	△63	長期借入金△64
合計		4,745	4,490	△255	
純資産の部	資本金	379	379	0	
	資本剰余金	517	517	0	
	利益剰余金	1,508	1,411	△97	配当金支払による利益剰余金 △114 親会社株主に帰属する四半期純利 益による利益剰余金+17
合計		2,403	2,305	△98	
負債・純資産合計		7,149	6,796	△352	

2026年3月期 業績予想

2025年5月15日開示の業績予想からの修正はありません。

当社グループは、顧客の需要動向により期末に売上が集中する傾向があります。

加えて、2026年3月期は以下の状況により営業利益が下期偏重となる予想をしております。

上期予想：モアソンジャパンののれん償却費の増加、M&A後のPMI(統合プロセス)関連費用の増加で前年同期比大幅減少

下期予想：M&A後のシナジー効果、ES各種ソリューションの期末売上集中による前年同期比大幅増加

(百万円)	2025年 3 月期		2026年 3 月期			
	第2四半期 (中間期)実績	通期実績	第2四半期 (中間期)予想	前年 同期比	通期予想	前期比
売上高	3,993	8,124	5,500	+37.7%	11,800	+45.2%
営業利益	358	693	100	△72.1%	800	+15.3%
経常利益	354	683	86	△75.5%	775	+13.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	185	421	50	△73.0%	450	+6.9%

2026年3月期 株主還元

業績拡大に伴い前期比+1.5円の年間配当19.5円を予想

配当方針：中間配当および期末配当の年2回、2026年3月期までを目安として、連結配当性向50%程度を目途とする。

配 当			
	中間配当	期末配当	合計
2025年3月期（実績）	8.00円	10.00円	18.00円
2026年3月期（予想）	8.00円	11.50円	19.50円

※2025年5月15日開示の配当予想からの修正はありません。

トピックス

「FPGA AI デザインハッカソン」でmAP項目トップ評価を獲得

FPGA×AI 実装力を実証、エッジAI活用の提案力強化を推進

mAPスコアにおいて、2倍以上のスコアを記録

「FPGA AI デザインハッカソン」は、物体検出モデルをFPGAボードに実装し、FPS(※1)×mAP(※2)総合スコアを学生・技術者が競うもの。

当社は正確性を優先したアプローチにより、mAPスコアにおいて参加チームの平均値に対して2倍以上のスコア90以上を記録。

顧客の組込み製品に求められるmAPは、最低でもスコア85(最高スコアは100)以上が基準となることが慣例で、今回の結果は事業活用可能な品質水準を大きく上回ったことを示しています。

※1 FPS(Frames persecond) : 1秒間あたりの画像処理回数

※2 mAP(mean Average Precision) : 認識機能の正解率



「FPGA AI デザインハッカソン」会場の様子

「FPGA AI デザインハッカソン」と 当社参加の目的

東京大学の「Agile-X～革新的半導体技術の民主化拠点」プロジェクトの一環として開催される、FPGA設計とAIを融合させた学生・技術者向けのイベントです。

当社は、中期経営計画の長期ビジョン「社会的課題の解決への挑戦と実現」の取り組みの1つである「ソフトウェア開発×ハードウェア開発×AI」のもと、エッジAIソリューションの開発とFPGA×AI領域の技術力強化を進めており、本ハッカソンへの参加は、この取り組みの一環としてAI分野での挑戦と新たな知見の獲得を主な目的としています。

FPGA×AI領域での今後の取り組み

当社は、FPSやmAPといった性能指標などにより顧客に向けて導入効果や経済的利益といった要素を具体的に可視化した提案スタイルを確立し、AI市場における競争優位性の強化につなげてまいります。



3Dシミュレーションソフト『FlexSim2025』 日本語版、販売開始

複雑工程の可視化・省力化・分析高度化を支援する新機能を搭載し、国内産業のDX推進に貢献

『FlexSim 2025』の主な強化点

①コンテナオブジェクト

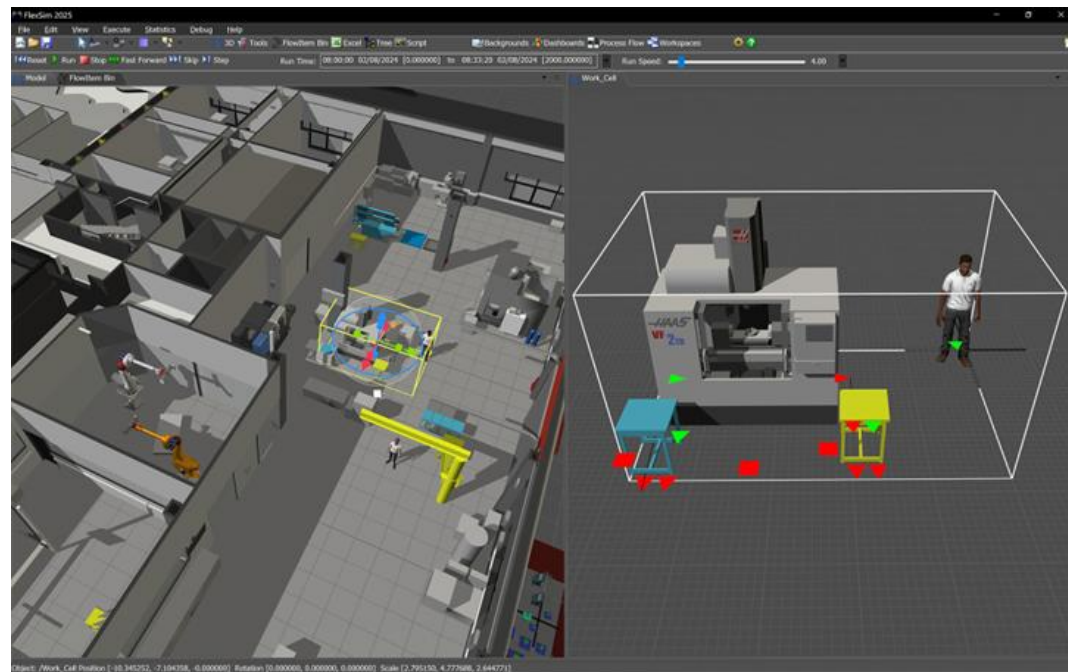
モデル内で複数のオブジェクトやロジックをグループ化・整理・再利用するための新機能を搭載。

②タスクシーケンスキュー

リソース(例：作業員やAGVなど)に割り当てられたタスク(作業)の一覧を視覚化できる新機能を搭載。

③時間別利用率チャート

リソース(例：作業員、機械、AGVなど)の稼働率を時間単位で可視化する「時間別利用率チャート」を新機能を搭載。



『FlexSim 2025』ユーザー専用コミュニティサイトの開設

「FlexSim FAQサイト」の機能拡充を図り、「FlexSim ユーザーコミュニティサイト」としてリニューアルオープン。

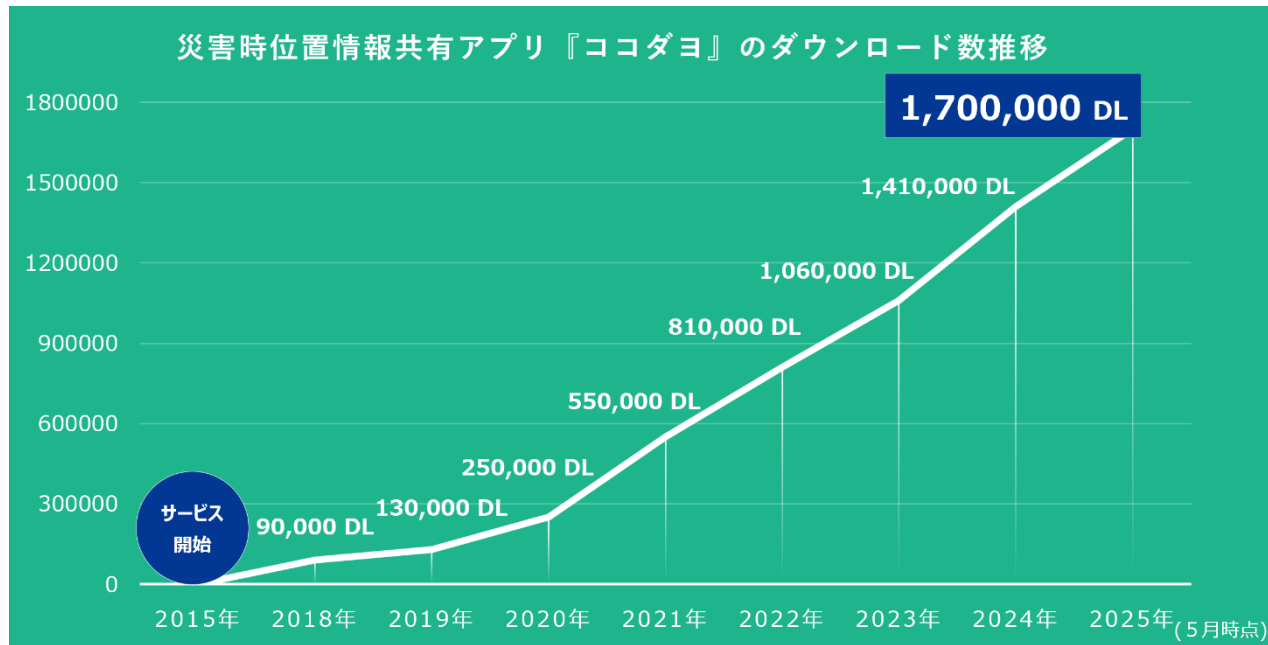
- ・「FlexSim」に関する技術情報を体系的に整理したナレッジベースの機能
- ・ユーザー間での情報交換や技術的な相談が可能なフォーラム機能

を提供しております。

災害時位置情報共有アプリ『ココダヨ』が累計170万ダウンロード(※)突破

震災の教訓から生まれた防災アプリが全国で急拡大

『ココダヨ』の社会的な評価とダウンロード数の推移



2023年には100万ダウンロードを突破、その後も内閣官房国土強靱化推進室発行の「国土強靱化 民間の取組事例集(令和6年4月)」に先進的な事例として選定、各メディアで取り上げられ、ダウンロード数が急速に増加。

2025年5月時点累計(※)170万ダウンロードを突破しました。
(2025年6月末時点では175万ダウンロード)



そのとき、
あなたの大切な人は
どこにいますか？

災害が起きた時、
いちばん気になるのは家族の安否。
ココダヨなら、警報と連動して
家族の位置情報を同時に自動通知。
どこにいても、大切な家族を守ります。

災害警報と連動して
家族の居場所を瞬時に自動通知

※1「ココダヨ」ユーザーの翌月継続率は98%となっております。(令和3年12月時点)

お客様
満足度
約98%
(※1)



ココダヨができること

防災アプリで、家族の居場所を確認できるのは「ココダヨ」だけ※2です。
防災・見守りアプリ『ココダヨ』は災害警報に連動して
自動でグループメンバーの位置情報を共有し、安否確認をサポートします。



即自動通知



グループ内共有



安否確認機能



News Release (2025年4月1日-2025年6月30日) -1-

日付	分類	タイトル
2025年4月2日	PR情報	「ETロボコン2025」に全国ブロンズサポーターとして協賛、プライマリークラス大会に参加
2025年4月9日	PR情報	Japan IT Week 春 2025「IoT・エッジコンピューティングEXPO」に出展
2025年4月11日	お知らせ	PLM、ALM、ERPを網羅した製造業向けDXソリューションサイトを公開
2025年4月18日	PR情報	3Dシミュレーションソフト「FlexSim」販売代理店ベストアワードを受賞し、年間販売数量で世界第1位を獲得
2025年5月1日	PR情報	当社における生成AI活用推進とエージェント型AIの利活用
2025年5月2日	お知らせ	令和6年能登半島地震の復興支援として石川県に義援金を寄付
2025年5月8日	PR情報	東京大学主催「FPGA AI デザインハッカソン」に参加
2025年5月15日	決算	2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）
2025年5月15日	適時開示	2025年3月期 決算説明資料
2025年5月15日	適時開示	報告セグメントの一部変更に関するお知らせ
2025年5月15日	適時開示	剰余金の配当に関するお知らせ
2025年5月16日	PR情報	2025年3月期 決算説明動画公開のお知らせ

※「お知らせ」は当社ホームページに掲載

News Release (2025年4月1日-2025年6月30日) -2-

日付	分類	タイトル
2025年5月22日	PR情報	モバイルコンピューティング推進コンソーシアムと初の「デジタルツイン」推進共同出展
2025年5月22日	お知らせ	「ワイレスジャパン×ワイレス・テクノロジー・パーク 2025」出展
2025年5月27日	適時開示	取締役候補者の一部変更に関するお知らせ
2025年6月2日	株主総会	第40期提示株主総会招集ご通知
2025年6月2日	株主総会	第40期定時株主総会招集に際しての電子提供措置事項
2025年6月2日	PR情報	災害時位置情報共有アプリ『ココダヨ』が累計170万ダウンロード突破
2025年6月18日	PR情報	「FPGA AI デザインハッカソン」でmAP項目トップ評価を獲得
2025年6月26日	有報	有価証券報告書－第40期(2024/04/01－2025/03/31)
2025年6月27日	適時開示	役員人事に関するお知らせ
2025年6月27日	適時開示	譲渡制限付株式報酬としての新株式発行に関するお知らせ
2025年6月30日	IR資料	コーポレート・ガバナンスに関する報告書 2025/06/30

※「お知らせ」は当社ホームページに掲載

当社事業のご紹介

社会的課題の解決への挑戦と実現

当社中期経営計画より抜粋

技術・開発力に裏打ちされたソリューションで、社会的課題の解決に挑戦し、実現します。

実現すること

日本のものづくりの復活・脱炭素の実現

安心・安全な暮らしの実現

生み出す
効果

品質向上

付加価値向上

生産性向上

安全性向上

もたらす
革新

デジタル化社会
を支える
高難度な装置開発

モビリティ変革
を支える
自動車の高性能化

AV/エレクトロニクス機器
の高機能化

製品情報
の一元管理

高性能な製品の
設計・製造

設備全体の
モニタリング

経営情報
の一元管理

作業者の
安全管理

製造・物流現場の
最適化

物流の
リアルタイム追跡

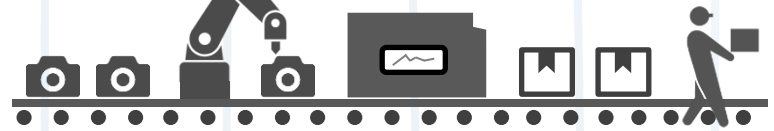
サービス施設の
最適化

災害時位置情報
の自動通知

取組む
DX領域



製品開発



製造／物流



暮らし・個人

当社が持つ
ソリューション

半導体製造装置
開発

自動車関連
開発

AV/エレクトロニクス
開発

PLM



3D
CAD/CAM
Mastercam
VISUAL
COMPONENTS

IoT
GCmonitor
Surve-i

ERP



デジタルツイン&
3Dシミュレーション
FlexSim
problem solved.

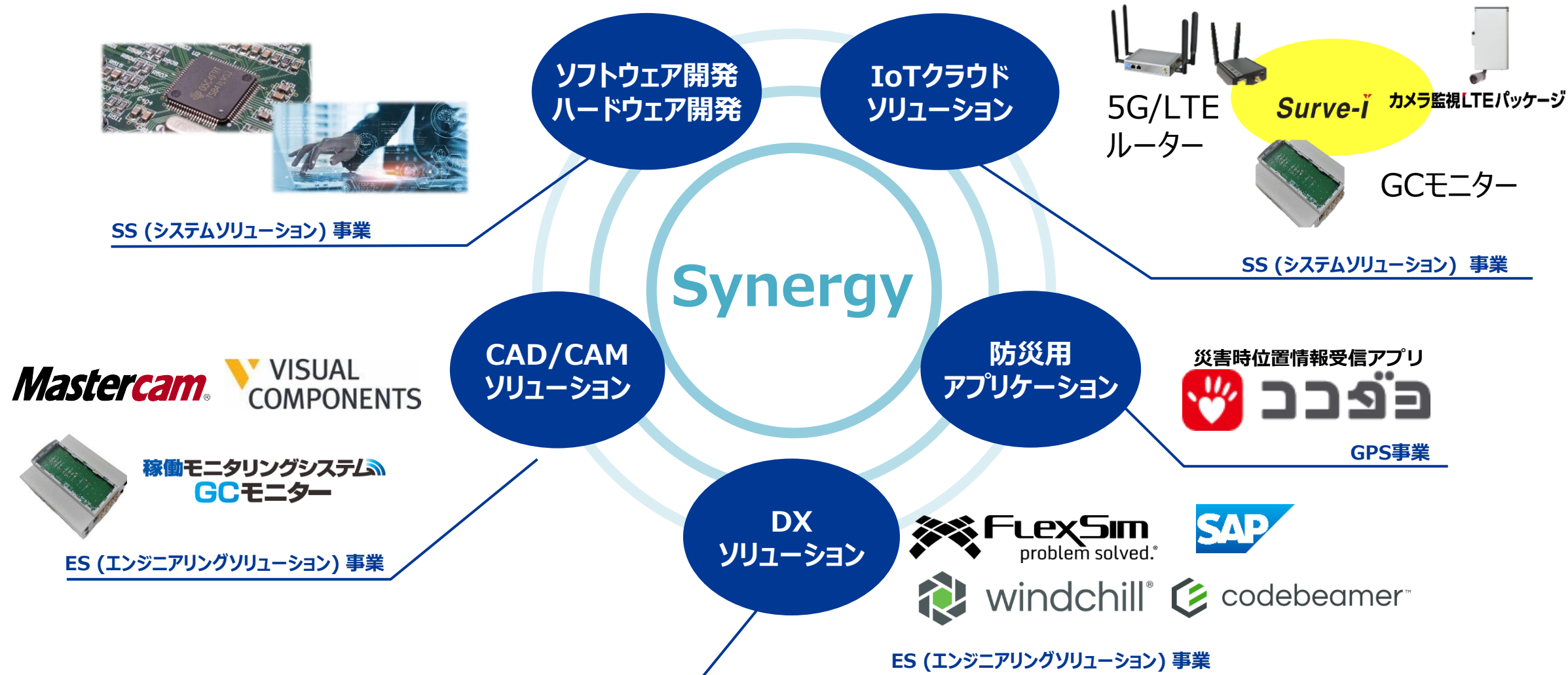
位置情報
サービス



ソフトウェア開発×ハードウェア開発×AI

当社の事業

卓越した技術力でお客様のソリューション・パートナーを目指します。



SS (システムソリューション) 事業 -車載系開発実績-



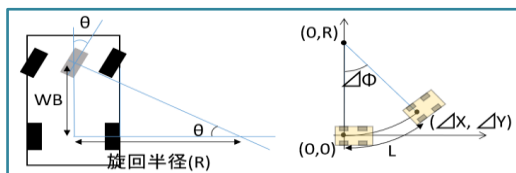
ナビゲーション/ディスプレイオーディオ/RSE

- ・地図描画
- ・VICS
- ・オーディオ(USB、CD、AUX)、ラジオ
- ・Bluetooth各種プロファイル
- ・スマートフォン連携(iPhone/Android)
- ・テレマティクス



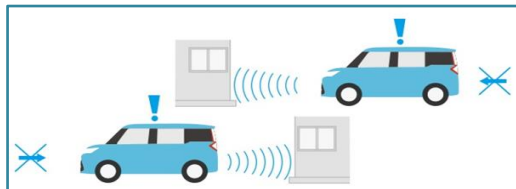
ヘッドアップディスプレイ

- 様々な形態のモデルを開発
- ・ウインドシールド投写型
 - ・可倒式コンバイナ型



メーター

- ・海外、国内の複数メーカーの電子メーターを開発
- ・CGI Studioを利用したHMI描画のアーキ設計・実装
- ・APTJ製AUTOSARを使用したCAN機能、診断機能



自動駐車制御・ソナー制御等ECU開発

- ・ソナーのノイズ除去
- ・ステアリング角度と車速パルスから自車位置推定
- ・空間推定と経路設定/追従
- ・障害物検知
- ・誤発進防止、ブザー鳴動

SS (システムソリューション) 事業 -デジタル家電開発実績-



項目	内容
開発プロダクト	Android TV
開発機能	- ネットワーク機能 (無線LAN/有線LAN) - 動画/音楽再生機能 - 外部機器との連携機能 - USBストレージ制御機能 - 自動評価システム



項目	内容
開発プロダクト	業務カメラ
開発機能	- OS/ドライバー - ファームウェアアップデート - 電源制御 - リチウムイオンバッテリー規格



項目	内容
開発プロダクト	デジタル一眼レフレンズ開発
開発機能	- レンズ基板設計 (*Hardware) - レンズ評価用治具 (擬似BODY) 開発(HW & SW) - フォーカス、手振れ補正、ズームの機能開発

SS (システムソリューション) 事業 -ハードウェア開発実績 システム/回路設計-

- ◆ARMなど各種組み込みマイコン応用機器
- ◆CPU・FPGA・高速IFを組み合わせた搭載ボードの開発
- ◆高速信号の波形信頼性評価
- ◆ラズパイや評価ボードを使用した試作、先行開発

CPU	高速IF	ツール	製品 他 開発実績
主要ARM系 ・ i.MXシリーズ ・ STM32シリーズ ・ RZシリーズ その他 FPGA内蔵コア ・ Zynq、Stratix10等	DDR4 USB3.0 PCIe Gen2 HDMI SFP+,QSFP	OrCAD CR8000 LtSpice LabView	・ IoT機器/装置開発 - 稼働監視ソリューション - 監視カメラソリューション ・ 医療系分析装置開発 ・ 半導体製造装置 ・ 業務用/デジタルフォトプリンタ ・ 遊技機器/ホール系開発 ・ 車載/船舶系 制御機器開発 ・ 超高画素カメラ、映像系ボード開発 ・ AGV/多関節ロボット 制御装置開発
基板設計			
インピーダンスマッチング 高速伝送線路シミュレーション EMIシミュレーション			

SS (システムソリューション) 事業 -ハードウェア開発実績 ASIC・FPGA設計-

- ◆ASIC・FPGA・PLDの開発・設計
- ◆仕様検討からRTL設計、実機検証まで

設計言語	検証	開発実績
Verilog VHDL System Verilog 高位合成(VivadoHLS)	期待値照合 アサーション検証 ランダム検証 検証メソッドロジ(UVM) カバレッジ(コード/機能)	・CPU向けイメージセンサIF変換 ・イメージセンサ向け画像処理(ISP) ・複写機ヘッダ向け画像処理 ・産業用高速データ転送装置(PCIe,GbE,USB3.0等) ・Ethernetパケット処理 ・モーター向けエンコーダー処理(Biss-C) ・特殊シリアル通信IF変換 ・SoC(AMD/Intel)を使用した産業用計測器 ・半導体製造装置 ・ASIC検証向けUVM検証環境構築
デバイス/ツール		
デバイス実績 ・Intel(ALTERA) Stratix10、Arria10SoC、他 ・AMD(Xilinx) Virtex、Kintex、Spartan、Zynq、他 ・Lattice XO2/3、CrossLink ・microchip IGLOO-nano ・Efinix Trion 使用ツール ・ASIC向け : VCS / NC-Verilog ・FPGA向け : ModelSim / Vivado / ISE / Quartus / Diaomnd / Radiant		高速差動通信、PCIe、DDR4、AXIバスなどIP実績も多数

ES (エンジニアリングソリューション) 事業 -3次元CAD/CAMソリューション-

当社は1990年から**35年にわたりMastercamの代理店**として、Mastercamおよび周辺ソフトウェアの輸入販売だけでなく、ローカライズ、オリジナル教材の作成、コンサルティング、サポートなど、多岐にわたるサービスを日本国内および海外日本法人のユーザー様 数千社にご提供し続けています。

Mastercam®

部品加工・金型製作問わず、
世界で数多く使用されている
3次元CAD/CAMソフト

産業・教育の両分野で全世界トップの導入実績

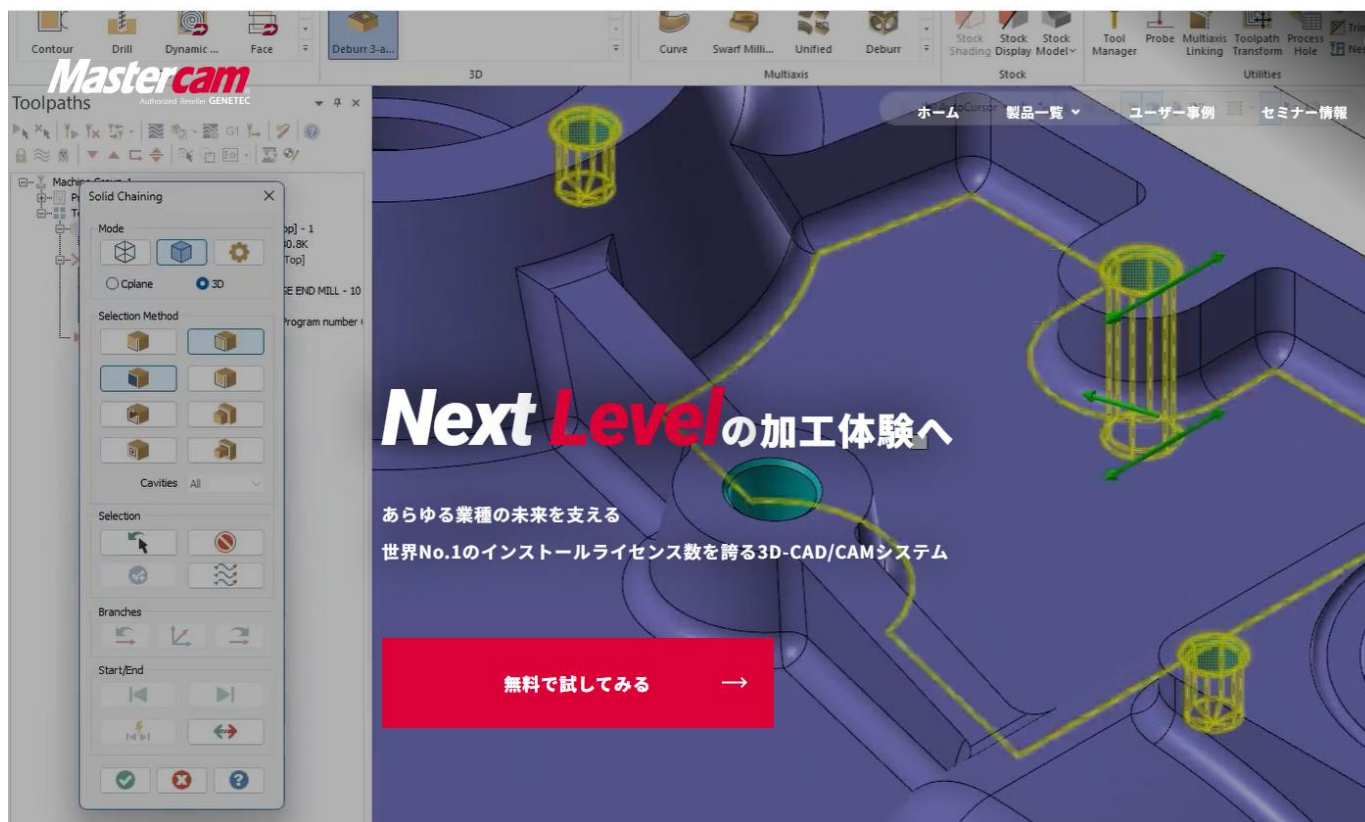
豊富な工作機械の稼働実績

統一された操作性

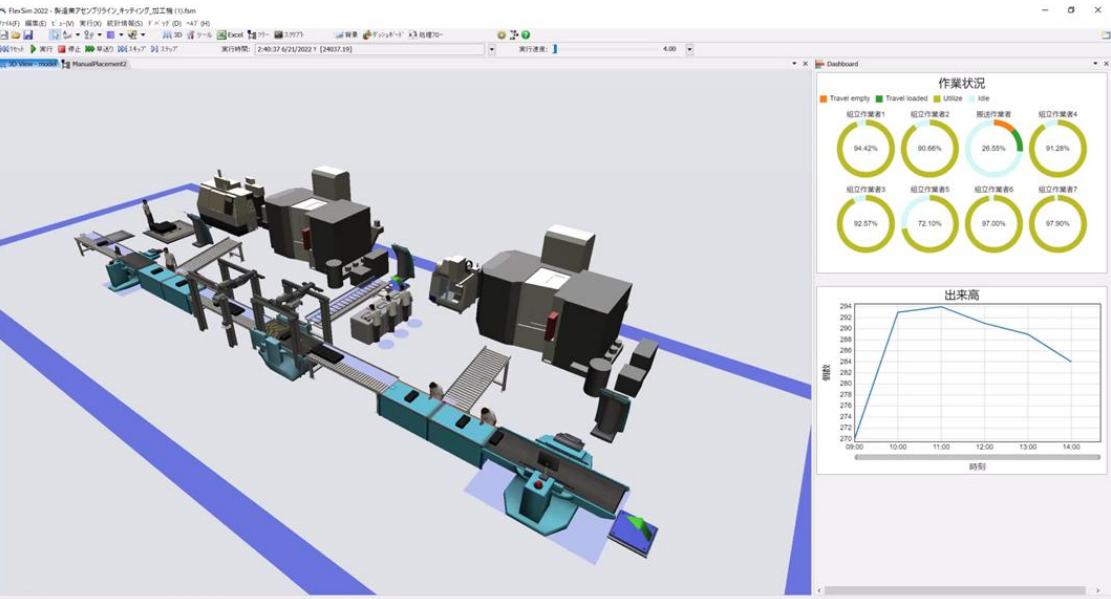
柔軟なトランスレータ

オールラウンドな多機能性

導入しやすい価格体系



ES (エンジニアリングソリューション) 事業 -3Dシミュレーションツール-



FlexSimは製造ラインや物流倉庫などをデジタルツインで構築し、全体最適を図ることができる3Dシミュレーションツール

簡単操作で既存・新規の工場、倉庫に機器を配置。ヒト・モノの流れを計算して最適な人員の配置、機器の最適な台数を計算。分かりやすい円グラフ、棒グラフ、ガントチャートをソフトウェアの中で表示し、工場を自動化する際の費用対効果を施工前に把握することができます。

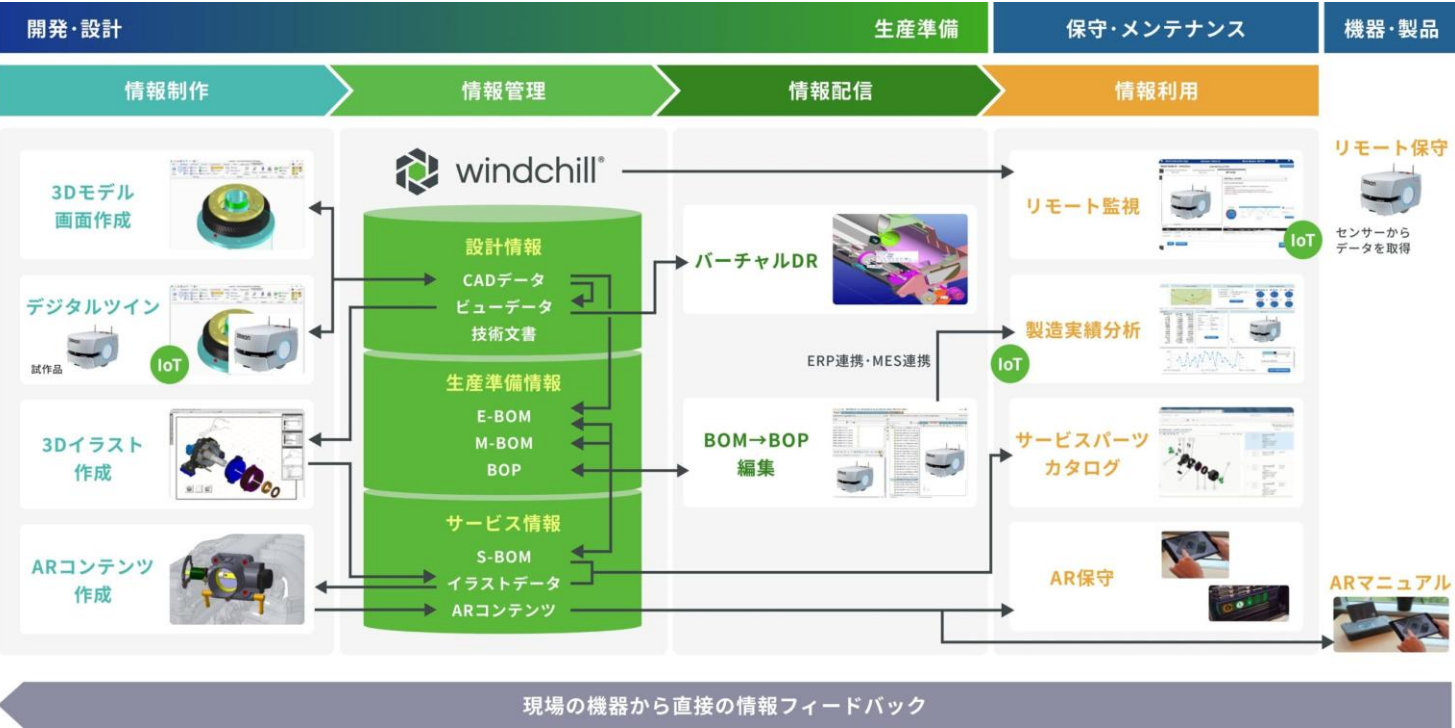
3次元上に設定したシミュレーションモデルは、分かりやすいプレゼンテーション資料として利用することができます。工作機械やマテハン機器などの形状は3次元CADやCGのモデルを読み込めるため、工場のレイアウトを確認することができます。

最新のVR機器にも対応しているため、あたかも現実の空間のように設計段階からレイアウトを実感確認できます。

※当社は日本国内における「FlexSim」日本語版の独占販売権を有しています。

	FlexSimの活用例
工場	工場生産ライン設計・生産スケジューリング・工場内物流
物流	倉庫レイアウト設計・拠点間配送プランニング
人の動き	作業員の適正配置・必要人数の算出
制御システム	時間内の生産個数
商業施設	人の動線・避難経路/避難時間

ES (エンジニアリングソリューション) 事業 -PLM(製品ライフサイクル管理)-



製品ライフサイクル全体を最適化する PLMソリューション

PLMは製品の企画・設計から製造、保守、廃棄に至るまでのライフサイクルをデジタル化し、一元管理します。

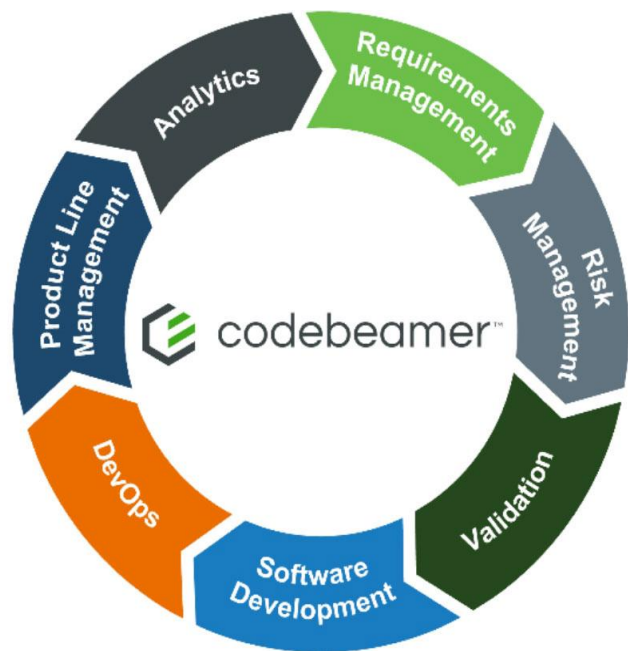
これにより、部門や拠点を越えたリアルタイムな情報共有と効率的なコラボレーションが可能となり、製品開発のリードタイム短縮や品質向上、さらには迅速な意思決定を実現します。

当社ではPTC社製品「Windchill」を活用し、製品開発プロセスのDXと効率化を実現します。

当社の強み

- ・ 豊富な導入・運用実績と人材
国内製造業への豊富なPLM導入・運用支援実績、Windchillに精通したPM、コンサルタント、技術者が多数在籍
- ・ 短期間で高品質な導入
Windchillの豊富な標準機能をパッケージ化した「クイックスタート」サービスにより、短期間で高品質なPLMシステムの導入を支援

ES (エンジニアリングソリューション) 事業 -ALM(アプリケーションライフサイクル管理)-



INTLAND
SOFTWARE



DIGITAL TRANSFORMS PHYSICAL

ソフトウェア開発の効率化と品質向上を実現するALMソリューション

ALMはソフトウェアの設計から開発、テスト、デプロイ、保守に至る全プロセスを一元管理するシステムです。

複雑化するソフトウェア開発においてCodebeamerは以下の課題を解決します。

- ・トレーサビリティの確保による開発効率/品質の向上
- ・開発案件間での資産共有と知的財産保護を同時に実現
- ・ツールチェーンの構築によるプロジェクト全体の可視化

当社はPTC社のCodebeamerを活用した効率的なALM導入を支援し、品質および開発スピード向上の両立を実現します。

当社の強み

- ・実際の「開発者の目線」で最先端のALMツールを提案し、技術サポートを提供
40年にわたる組込み開発の経験と、自動車・医療機器メーカーとの取引実績、実践的な技術コンサルティング力を活かしたサポート
- ・生成AIとCodebeamerを連携、ALMの効果を最大化
生成AIの活用によってガイドラインに基づく工程成果物を生成し、それらの情報をCodebeamerに自動で更新が可能

ES (エンジニアリングソリューション) 事業 -VCOLP(オフラインティーチングソフト)-



産業用ロボット向けオフラインティーチングソフト

オールインワン OLPソフトウェア



加工法を問わず

ロボット加工、溶接、塗装を一つのソフトウェアでティーチングします。



主要ロボットメーカーに対応

世界のトップロボットメーカー各社のプログラム言語に対応しています。



高速性・正確性・信頼性

使いやすいインターフェースで簡単にロボットをティーチングできます。



ノウハウの蓄積

ノウハウをソフトウェア内に蓄積することで、より高い品質のプログラムを作成できます。

組立て・ピッキング・溶接・研磨・トリミング・塗装などの工程を、ソフトウェア上で高精度に再現。お客さまニーズに対応したティーチングが可能

現場を止めてティーチングを行う必要がなく、
ロボットのティーチング時間を90%短縮



GPS事業

『ココダヨ』は、当社の特許技術をベースに開発した世界初の防災用位置情報自動通知サービスです。

- 緊急地震速報に連動して、登録したメンバーの位置情報を自動通知します。
- 通信規制によって電話やメールの利用が困難になる前に、居場所と安否とを確認できます。
- 1ヶ月間ご家族で無料体験できますので、ぜひお試しください。

居場所が分かれば
家族は守れる。



ココダヨ

災害時
位置情報受信アプリ

「ココダヨ」は株式会社ゼネテックが提供する、
自社特許技術をベースに開発した防災・見守りアプリです。

<https://www.cocodayo.jp>



175万
ダウンロード突破
2025年6月末時点



モアソンジャパンとのシナジー効果



株式会社ゼネテック

【拠点】 東京、大阪、名古屋、神奈川、広島、福岡

顧客基盤

開発リソース

ソリューション



株式会社モアソンジャパン

【拠点】 静岡(浜松・静岡)、名古屋、東京、大阪

顧客基盤

開発リソース

ソリューション



シナジー創出

両社の顧客基盤・開発リソース・ソリューションを活用

- ・東海エリアでの事業拡大
- ・東京・名古屋・大阪の各拠点での連携強化
- ・ソフトウェア開発およびソリューション提供を拡大



モアソングジャパン事業内容および開発実績

開発内容

開発実績

組み込みソフトウェア開発	- ファームウェア、ミドルウェア開発 - ドライバ開発（デバイス・通信など） - DSPマイクロプログラム開発	 - デジタル楽器、音響機器などのファームウェア - カーナビゲーション組み込み開発
CAD/CAMソリューション	- CAD/CAM/CAE関連製品の販売 - PDM関連製品の個別開発	- 計測プログラミング-シミュレーション - MSM Report 計測データ帳票作成 
ビジネスアプリケーション開発	- ビジネスアプリケーションの開発全般 - IT基盤構築の設計、構築、評価 - 技術者のアウトソーシングサービス	 - 生産管理システム - 品質管理システム - 物流管理システム
医療・ヘルスケア向けソフトウェア開発	医療、ヘルスケア系ソフトウェアの共同研究開発	- 透析治療管理アプリ“DialysisDiary” - 医療施設用待ち順番表示システム 
エンジニアリング系アプリケーション開発	PC、スマート端末、WindowsからiOS/Android、Linux、RTOSなど、様々なOS上で動作するアプリケーション開発	 - スマートデバイス用アプリ - 簡易3DCAD支援システム
放送向けソフトウェア開発	ラジオ放送業務専用のシステム開発	- スタジオ再生／収録システム CLASS-PAD - BWF-J対応マルチトラック波形編集アプリケーション PREBiEW 

会社概要

会社名	株式会社ゼネテック			
本社所在地	東京都新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー25F			
代表者	代表取締役社長 上野 憲二			
設立日	1985年7月1日			
決算月	3月			
資本金	3億7,995万円（2025年3月末日現在）			
役員	代表取締役社長	社長執行役員	上野 憲二	
	取締役専務執行役員		鈴木 章浩	
	取締役専務執行役員		末永 司	
	取締役上席執行役員		上野 大輔	
	取締役（監査等委員）		八戸 雅利	
	社外取締役（監査等委員）		田中 俊平	
	社外取締役（監査等委員）		水谷 翠	
	社外取締役（監査等委員）		白上 博能	
従業員数（連結）	657名（2025年4月1日現在）			

会計監査法人	太陽有限責任監査法人
子会社	株式会社フラッシュシステムズ 株式会社モアソンジャパン
拠点	本社・新宿事業所・新横浜事業所・ 名古屋事業所・大阪事業所・ 広島事業所・福岡事業所
事業内容	■システムソリューション事業 ソフトウェア/ハードウェアシステム開発事業 ■エンジニアリングソリューション事業 3次元CAD/CAMシステム/ 3Dシミュレーションソフト/ 製品ライフサイクルマネジメントソフト等販売・ ソリューション提供事業 ERP導入支援 ■GPS事業 防災用アプリケーション提供事業
上場市場	東京証券取引所スタンダード市場

当社グループの拠点



SDGs：持続可能な社会の実現への貢献

事業活動・企業活動を通じて、持続可能な社会の実現、企業価値の最大化を目指します。

事業を通じた社会貢献

対応Goal	寄与項目	当社事業・商材
--------	------	---------



E 環境

製造業の生産性向上

生産ラインや物流倉庫における劇的な生産性向上を、FlexSimをはじめさまざまなサービスで実現。日本のGDPの約20%、CO2排出量の約35%を占める製造業のDXを推進し、生産コスト・CO2排出量削減に寄与。



S 社会

人々の安心・安全な暮らしを実現

自社特許技術による位置情報受信アプリ「ココダヨ」の提供により、災害時、見守り時の安否確認、健康状況の把握に寄与。



企業活動を通じた社会貢献

対応Goal	施策項目
--------	------

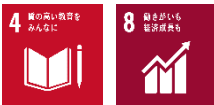


若手技術者・起業家の育成

ビジネスコンテスト「ゼネテックDXチャレンジ」を隔年実施予定。その他、起業家支援策にも取組予定。若手技術者・起業家の育成・成長を支援。

教育・研修制度

幅広い研修制度で、エンジニアの技術習得をバックアップ。エンジニアの成長を通じて、社会の発展に寄与。



福利厚生制度

各種資格取得報奨金制度や語学研修、社内サークル活動の支援、住宅手当・保養所活用などを通して、社員の働きやすい環境づくりを推進。



G ガバナンス

公正な事業への取り組み

リスクマネジメント、コンプライアンスを徹底。

当社の行動指針

中期経営計画の目標の達成、その先の長期ビジョンの実現に向けて、3つのCを指針として進み続けます。

Change – 変革 –

Challenge – 挑戦 –

Continue – 継続 –

免責事項

将来の見通しに関する注意事項

- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。
- 当社は、将来の事象などの発生にもかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。
- 本資料に掲載されている会社名、ロゴ、サービス名等は、当社、当社グループ会社、または該当する各社の商標または登録商標です。
- 本書は、いかなる有価証券の取得の申込みの勧誘、売付けの申込み又は買付けの申込みの勧誘（以下「勧誘行為」という。）を構成するものでも、勧誘行為を行うためのものでもなく、いかなる契約、義務の根拠となり得るものでもありません。

IRに関するお問合せ先 : IR@genetec.co.jp

